

CCR4		P000033			
CCR4		担当部署			
CCR4		病理			
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		該当なし			
オーダーリング手順	1	サイボウズ→ファイル管理→54. 病理診断科→遺伝子解析依頼申請書→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		1) 10%中性緩衝ホルマリンの固定時間が 24 時間未満 48 時間以上 2) 未染スライドで 6 週間以上放置されていたもの 3) コーティング加工がされていないスライドガラス			
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		手術、及び内視鏡、穿刺等の侵襲的検体採取では様々な準備が必要となるため、各々の担当医師、担当看護師等の指示に従う。			
検体採取の特別なタイミング		モガムリズムマブ投与前			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1	未染スライドガラス	該当なし	6	枚	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件		室温、冷凍			
検体受入不可基準		オーダーがない。			
保管検体の保存期間		パラフィンブロック：半永久 *保管検体から再検査をオーダーする場合は要連絡			
検査結果・報告					

検査室の所在地		病院棟 3 階 病理診断科				
測定時間		4～9 日				
生物学的基準範囲		該当なし				
臨床判断値		陽性 陰性				
基準値					単位	該当なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	
パニック値	高値	該当なし				
	低値	該当なし				
生理的変動要因		該当なし				
臨床的意義		CCR4 陽性の ATL(成人 T 細胞白血病リンパ腫)症例や、再発または難治性の CCR4 陽性の PTCL(末梢性 T 細胞リンパ腫)および CTCL(皮膚 T 細胞性リンパ腫)症例において、抗 CCR4 抗体「モガムリズマブ」の治療効果が示されており、治療に先立ちその発現を確認することは必要不可欠である。本検査は、CCR4 タンパクを病理学的に検出し、モガムリズマブの適応可否を判定することにより、患者の個別化医療に寄与するものである。				